

松島分校美術館AIRプロジェクト

# 境界のポリフォニー

～瀬戸内海との対話～

2026.3.18 発表/松島分校美術館 片山康之

松島分校美術館 A.I.R プロジェクト

# 境界のポリフォニー

～ 瀬戸内との対話～

## 松島分校美術館



### 【運営のコンセプト】

「文化・芸術はその土地で生まれるからこそ、持続力のある魅力を維持できる」

### 【特徴1】

主たる事業は二つ。アーティストインレジデンス事業、教育及び社会教育団体の活動サポート。

### 【特徴2】

館長や学芸員は配置せず、当法人を中心に地域住民や自治会および倉敷市との連携によって管理運営されている。

### 【特徴3】

設備がアーティストインレジデンスに特化しており、AIRの実績と経験が豊富である。



コミュニティスペース



シャワールーム



展示・制作スペース

## 過去の実績

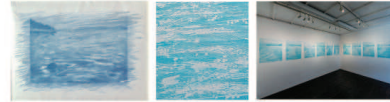
アーティスト・イン・レジデンスの実施回数：

ワークショップの開催回数：

企画展覧会の運営：

主な連携団体：下津井まちづくり推進協議会、倉敷市まちづくり課、香川大学漁業組合、自治会、天神山文化プラザ、海運会社など

## 中桐聡美 NAKAGIRI satomi



中桐聡美は、慣れ親しんだイメージをシルクスクリーンで複数枚刷り、カットイング、ステイニングというプロセスを通して、「移ろい」を表現するアーティストである。これまで瀬戸内海の海をモチーフに、光や水しぶきを生み出すことで「移ろい」を引き出してきた。

本事業では「版画」と瀬戸内の風景における新たな切り口としての「版画」を期待したい。

京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻 版画 修了

- ◎滞在期間 8月～9月
- ◎作品公開 10/12-13 (松島)、10月～3月 (下津井各所)
- ◎ワークショップ 9月
- ◎アーティストトーク 10月
- ◎近隣小学校での特別授業 11月

## Chiaki Y. Lhaden 山本ちあき



日本人の母とブータン系の父を持つ、非常にユニークで複層的なアイデンティティを持つアーティスト。「境界線の上に生きる」体験から、「境界とは何か」「文化はどこで分かれるのか」という根源的な問いを追求し、境界を分断ではなく共鳴の場として再定義する独自のアートを展開している。

慶應義塾大学大学院文学研究科 修了

- ◎滞在期間 6月～8月
- ◎作品公開 8月 (松島)、8月～3月 (下津井各所)
- ◎ワークショップ 7月
- ◎アーティストトーク 7月
- ◎近隣小学校での特別授業 11月

【事業名称の意図】

境界：分断線ではなく、異なる文化が出会い響き合う空間である

ポリフォニー：音楽用語で「多声性」を意味する。複数の独立したメロディが同時に奏でられ、それぞれが個性を保ちながら全体として美しい調和を生み出す

## 個別事業

- 1 中桐聡美 松島 AIR 作品展  
10/12-13 (松島)、期間中アーティストトーク
- 2 Chiaki Y. Lhaden 松島 AIR 作品展「島々の記憶と変わりゆくもの」  
8月開催、ワークショップ7月、アーティストトーク7月

- 3 Chiaki Y. Lhaden 「門扉の食卓」映画上映 (7月)



映画上映会 (1時間)：「お坊さまと鉄砲」(2023) というブータンの選挙婦人に関する映画。ブータンとアメリカという不思議な対比の中でブータンの最新な価値観がユーモアを持って描かれており、現代の民主主義や幸せとは何なのか？と考えさせる作品

- 4 滞在アーティスト学校派遣事業 (11月)



- 5 大学生による「松島しょくぶつラボ！」(7/6、8/11、9/23)



- 6 レジデンス終了後の作品継続展示

松島分校美術館、観音ハウス、サロン・ダ・ギャリー  
児島市民交流センター、むかし下津井廻船問屋など

## 予算の振り分け比率 (目安)

- 50%：アーティスト滞在制作費、ワークショップ、交通費 (2名)
- 25%：チラシ、ポスター、記録集 (デザイン印刷)
- 25%：船チャーター、継続展示、学生しょくぶつラボ、バイトスタッフ

## 企画「境界のポリフォニー」の特徴

①メイン会場となる松島分校美術館はレジデンスに特化している

②個性が異なる二人の作家を招待したアーティスト・イン・レジデンス

中桐聡美 > 地元倉敷児島出身の作家、版画が専門

Chiaki Y.Lhaden > ブータンにルーツを持つ、食事に伴う時間と空間を作品

③地域連携事業を多数開催

- ・ 作品展、アーティストトーク、映画上映
- ・ 大学生によるイベント
- ・ 企画終了後の展示継続

## 目的・目標

- 1 アートを活用した地域の賑わい創出
- 2 アート活動を通じて地域との連携を深める
- 3 自分たちで「何か」を生み出す











中桐聡美

滞在制作期間 8/1～10/31

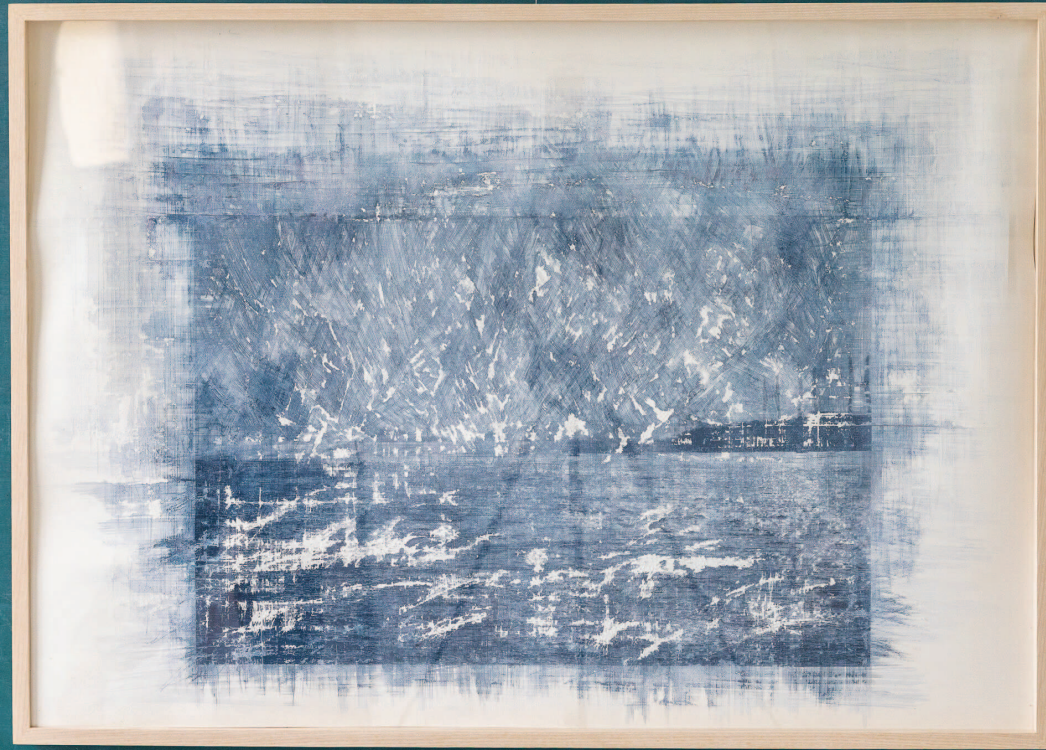
作品発表・成果報告 10/12

















松島分校美術館 AIR プログラム  
境界のポリフォニー  
～瀬戸内海との対話～

中 桐 聡 美  
O p e n A I R

2025 10/12 sun

中桐聡美 NAKAGIRI Satomi

1995 岡山県出身  
2018 金沢美術工芸大学美術工芸学部油画専攻 卒業  
2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻 版画 修了  
現在 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程在籍

個展

2021 「hide me over」 atelierZ (岡山)  
2023 「水を切って」 KUNST ARZT

グループ展ほか

2022 「レジデンス作家2人展+」 金沢創作の森 金沢市民芸術村  
2022 「調音をおろす」 中桐聡美 / 山田真実 二人展  
京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA  
2023 「レジデンス作家2人展+」 金沢 21 世紀美術館 (石川)  
2023 「無罪に広がる版画表現」 芝田町画廊 (大阪)  
2023 「道師と芸術家～夜を紡ぎ、営みを織る～」 瀬賀県立美術館ラボ  
2024 「第 16 回 岡山県新進美術家育成 1 氏賞」 奨励賞  
2024 小林正秀・中桐聡美展「風景のかたち」 勝央美術文学館

中桐聡美は、明確な形を持たない記憶や感情などの「移ろい」をテーマに制作している作家です。本企画では夏から秋にかけて延べ1ヶ月、松島を拠点に瀬戸内の風景をリサーチしながら滞在制作を進めました。常に変化し続ける瀬戸内海の潮流を見つめながら描かれた「移ろい」は、思考のマチエールとして表現の鮮度を保ち続けるでしょう。

Info

10:00 受付開始 (児島観光港 / 倉敷市児島駅前 3-23)  
10:30 児島観光港→松島 (松島分校美術館)  
・滞在制作による作品発表  
・作家本人による解説  
・対談 中桐聡美 × 請田義人

15:00 松島→児島観光港

参加費無料 \*定員30名 (要申し込み)

販売\*販売品 松島カレー、松島コーヒー、アートグッズ

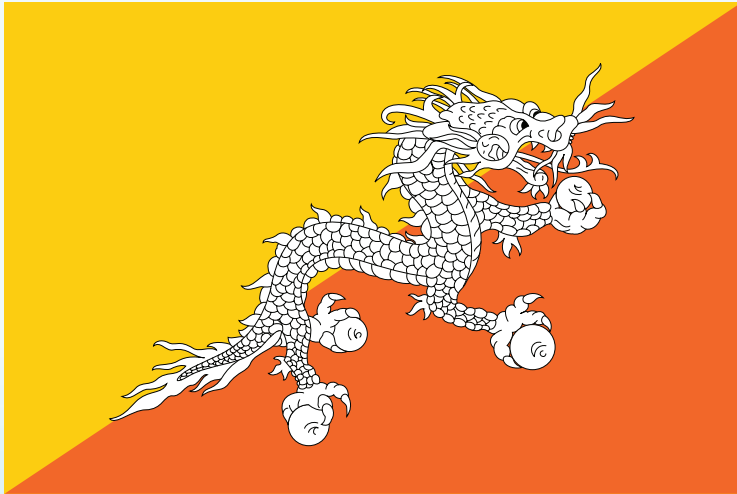
\*飲食持込可  
\*潮の干満の関係で船から島に降りる際にハシゴを利用する場合がございます。動きやすい服装でお越しください。

お申し込みは専用サイトから▶



岡山県では、地域との連携、協働により、地域の多様な文化芸術資源を活用して、地域の魅力や価値を高め、地域を元気にするとともに、県民の皆さまに対して優れた文化芸術に触れる機会を提供しています。  
主催：松島分校美術館、岡山県





Chiaki Y.Lhaden

滞在制作期間 7/1~8/24

先品発表・成果報告 8/23-24



















香川大学/Link/子ども向けワークショップ

「松島しょくぶつラボ」 8/11-12

# まっしま しょくぶつラボ

ボクらは自然の探検隊!



イベント日程  
**8/11日or12日**  
 10:00~16:00  
 両日参加可

イベントの流れ

- 児島観光港から松島へ
- 松島で生き物探索
- 植物観察
- ポスター制作
- ポスター発表
- 児島観光港にて解散

※両日とも同じ内容です。

**STEP1** 植物採集  
松島に咲いている植物を採集しよう!

**STEP2** ポスター制作  
松島で見つけた植物を図鑑で調べてポスターにまとめよう。

**STEP3** 発表  
ポスターにまとめたものをみんなの前で発表しよう!

対象 小学生  
 募集人数 各日15名 (先着順)  
 参加費 各日1,000円  
 運営 主催/香川大学 松島プロジェクトRe:nk  
 共催/一般社団法人 松島分校美術館

香川大学 松島プロジェクトRe:nk  
 renkmatsushima@gmail.com

お申込はこちら ▶

お問い合わせはこちら ▶




※このイベントは令和7年度香大生の夢プロジェクトからご支援をいただいております。  
 「文化芸術を活用した地域のにぎわい創出事業」

# イベントの詳細

持ち物

- タオル
- 飲み物
- 帽子
- 軍手
- 筆記用具
- 昼食

募集について

対象：小学1年生 ▶ 6年生

募集人数：各日先着15名様  
(保護者を除く)

保護者の方は各家庭2名様までご参加いただけます。

集合解散時間・場所

2025/8/11、8/12  
 集合・解散場所：児島観光港  
 集合時間：10:15 (受付開始10:00)  
 解散時間：16:00

※集合場所は活動場所とは異なります。  
 詳しくは右下マップをご覧ください。

雨の場合

雨の場合でも決行します。  
 ただし、船が出航できない場合や暴風警報や大雨警報などの警報が発令された場合は中止します。  
 中止の場合メールでのご連絡をいたします。

料金・保険

参加費  
 保護者・お子様一律  
**各日1,000円**

保険の加入はこちらで行いますのでご安心ください。

松島マップ



香川大学 松島プロジェクトRe:nk  
 renkmatsushima@gmail.com

お申込はこちら ▶

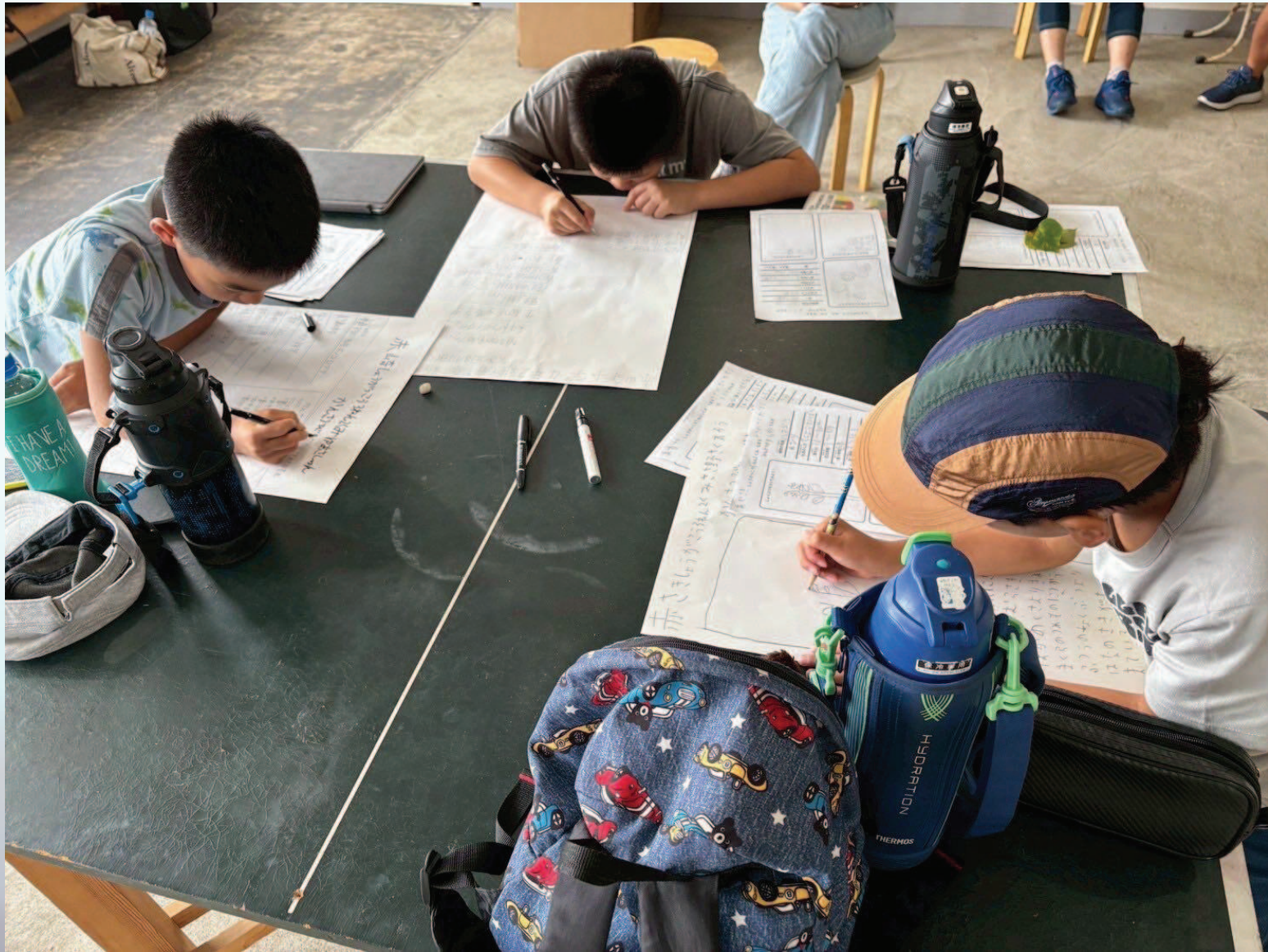
お問い合わせはこちら ▶




※このイベントは令和7年度香大生の夢プロジェクトからご支援をいただいております。  
 「文化芸術を活用した地域のにぎわい創出事業」







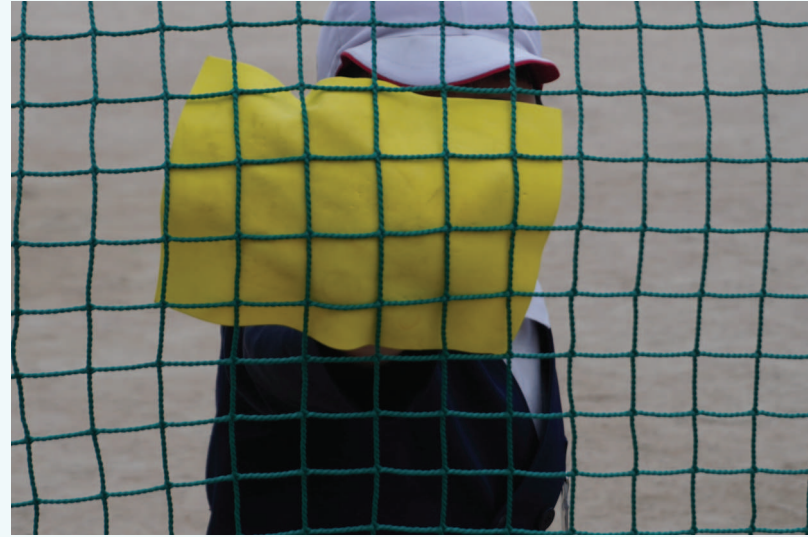


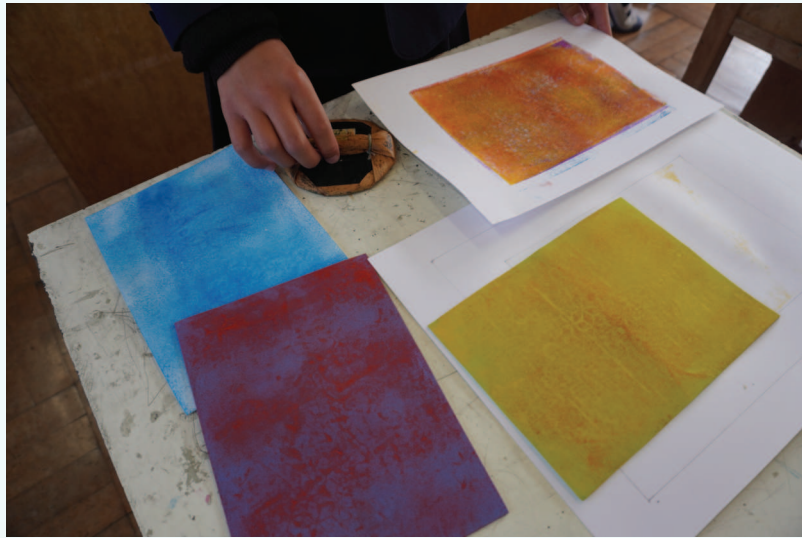
滞在アーティスト学校派遣事業

中桐聡美 1/13-14

Chiaki Y.Lhaden 1/28







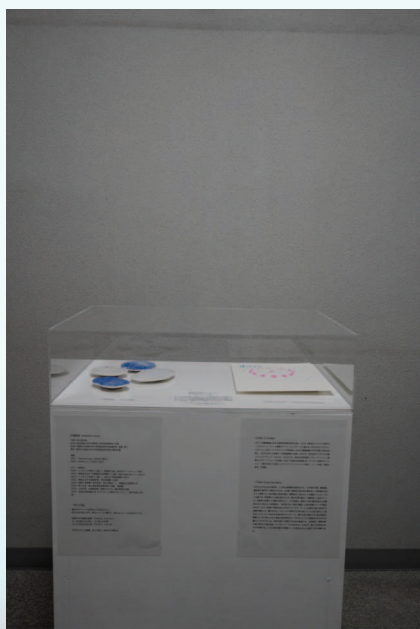












レジデンス作品の継続展示

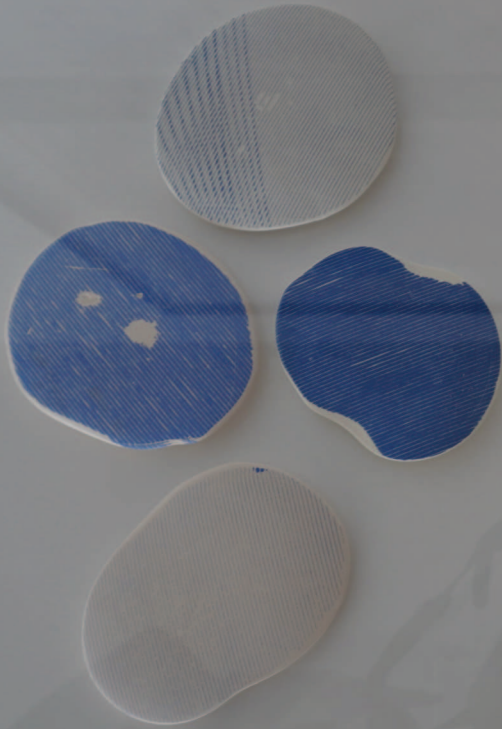
倉敷市立短期大学

緑丘小学校

鷺羽山ビジターセンター

擬音ハウス（下津井）





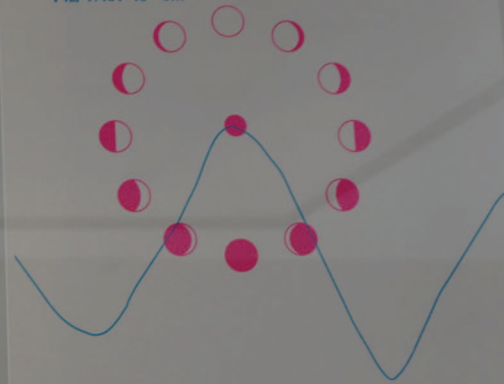
中桐聡美 / 『机上の海』

松島分校美術館 AIR プログラム  
境界のポリフォニー  
- 瀬戸内との対話 -

2025年の夏から秋にかけて児島出身の中桐聡美と  
プータンにルーツを持つ Chiaki Y. Lhaden、二人のアー  
ティストが下津井沖の離島にある松島分校美術館にて  
それぞれ 2ヶ月間の滞在制作を行いました。成果発表  
として作品の一部をここに展示しています。

文化芸術の力を活用した地域の賑わい創出事業  
主催 松島分校美術館、岡山県

8/23 (土) 新月(15:05)  
大潮 05:34 124 cm  
干潮 10:54 297 cm  
小潮 17:31 48 cm



Chiaki Y. Lhaden / 『Tides know No Borders』





## 目的・目標における成果

### 1 アートの力を活用した地域の賑わい創出

- ・ 倉敷市児島エリアに向け各事業をほぼ計画通りに実施
- ・ 事業後の継続展示や小学校での授業など島外での事業実施

### 2 アート活動を通じて地域との連携を深める

- ・ 地域住民および団体、学校、大学との連携
- ・ 緑丘小>新たな地域連携教室の開講のきっかけ

### 3 自分たちの力で「何か」を生み出す

- ・ 持続力のある芸術文化は地域の資源と人によってつくられる
- ・ 瀬戸芸とは異なる活動を目指す
  - >すでに完成された作品展示や著名人を招待するのではなく
  - ゼロから自分たちで新たな作品や価値観の創出を目指す

課題・今後の方向性

地域から創出された収益力のある文化事業の確立